

ALSOプロバイダーコースin鹿児島 2025 part2



Advanced Life Support in Obstetrics(ALSO)は1991年にACLSとATLSを参考にして考案された産婦人科救急に対応するためのシュミレーションです。日本では2008年に初めて金沢大学が開催。その後2009年4月から現在に至るまでNPO法人周生期医療支援機構（本部:石川県七尾市）がALSO-Japan事業として運営しています。コースは2日間で、レクチャーだけでなく吸引分娩、肩甲難産、分娩後大出血のシュミレーションなど少人数グループでのワークショップがあります。レクチャーは妊娠初期の合併症、難産、妊娠の内科的合併症（妊娠高血圧症など）妊娠後期の出血（前置胎盤、常位胎盤早期剥離など）、早産、破水、マタニティケアの安全性、妊婦蘇生（羊水塞栓）などがあり産科に携わる医療者が大満足できる内容になっています。鹿児島県でも2014年に初めて開催されました。2020年まで年に1回行っていましたがコロナの影響などがあり開催できませんでした。2024年、受講生4人（一般公募なし）から再開。2025年も県外県内の応援してくださる方々のおかげで受講生8人（一般公募あり）で開催。受講希望の方々が多く今年もう1回開催することを決定（受講生12名一般公募）。以前申し込んでいただいたのに受講できなかった皆様大変申し訳ありませんでした。受講希望のある皆様が最終的に受講できるようにこれからも努力していく所存です。受講希望お待ちしております。必ず満足のいく2日間になることをお約束します。希望が多ければ来年以降も開催する予定です。よろしくお願いいたします。以下のURL、QRコードから参加希望の方は2025/8/1までに連絡いただければ幸いです。<https://forms.gle/woFW32N94iDNUDBC6>

主催:鹿児島市立病院産婦人科、鹿児島ALSO実行委員会

共催:NPO法人周生期医療支援機構

日時:2025/11/29 12時～11/30 17時まで

場所:鹿児島市立病院、定員:12名(一般公募あり)

費用:35000円

担当:鹿児島市立病院産婦人科 谷口貴之、上塘正人

電話番号:099-230-7000 (鹿児島市立病院代表)

メールアドレス:kobutuguitar@gmail.com



申し込み